

会 議 録		令和 7 年 3 月 6 日作成	令和10年 3 月末日廃棄
会議名	京都府亀岡警察署協議会（令和 6 年度第 4 回）		
開催日	令和 7 年 2 月13日（木曜日）		
時 間	午後 3 時から午後 5 時までの間（ 120分）		
場 所	京都府亀岡警察署 講堂		
出席者	湯浅会長、木曾副会長、栗山委員、國府委員、藤本（妙）委員、藤本（祥）委員、 前田委員、矢田委員 （欠席 櫻間委員、サミュエル委員、内藤委員） 計 8 人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、 交通課長、警備課長、広聴相談係長 計10人		
諮 問 事 項	1 令和 6 年中の犯罪情勢について 2 令和 6 年中の交通事故発生状況等について		
会 議 内 容	1 会長挨拶 司会 警務課長 2 署長挨拶 3 協議 司会 会長 諮問事項説明 (1) 令和 6 年中の犯罪情勢について～生活安全課長 【委員】今のお話の中にあった「国際電話による詐欺」であるが、実は先日、その類の電話が夫のスマートフォンに掛かってきた。夫は最初に音声ガイダンスで自分の名前を呼ばれたため本物の請求だと思い込んだが、横で聞いていた私には胡散臭い話だと感じられ、「それって何番から掛かってきたの。」と聞くと、夫は「+ 1」から始まる番号を答えた。私がそれをネットで調べると、最近、国際電話を使用した詐欺が横行していることを知った。夫は詐欺被害に遭うことは無かったが、詐欺犯がなぜ夫の氏名と電話番号を知っていたのかということが気になった。彼らは一体、どんな方法やルートで個人情報を得ているのだろうか。 【警察】個人情報各種契約やアンケートなど、様々な場面で記載・入力しているので、詐欺犯がどうやって個人情報を得たのかは正直分からない。今回の電話はスマートフォンに掛かってきたとのことであるが、固定電話については生活安全課の窓口で国際電話の休止手続きをサポートしているので、是非、利用してほしい。		

会 議
内 容

【委員】私も「+」で始まる番号の電話が掛かってきたことがある。私はもともと知らない電話番号には出ないようにしているので、不審な電話にだまされることは無かったが、知らずに出てだまされる人も少なくないだろう。自治会でも特に高齢者に対して注意喚起をしていかなければならないと思う。

【委員】私は月2回ボランティア活動をしているので、その時に、国際電話による詐欺が横行していることを広報させていただく。

【委員】現在、市の予算による防犯カメラについてはまとまった数の設置に向けて動いている。また、セーフコミュニティ活動の一環として、ドライブレコーダー映像の協力を得られるよう市民に呼び掛けるとともに、各企業とのドラレコ協定締結も進めている。

【警察】防犯カメラの設置について補足すると、現在、亀岡市と当署が協議をし、効果的な設置場所を検討中である。この設置により亀岡市全体のディフェンス力が高まることとなる。

【委員】近年の新聞やテレビ報道を見ていると、今は防犯カメラなしでの犯罪捜査はあり得ないと感じる。市内の小中学校でも防犯カメラの設置は完了したと聞いている。金額やプライバシーとの兼ね合いで難しい面もあるが、自治会でも可能な限り設置を進めていきたい。

【委員】私が経営する事業所ではトラックや重機を多数置いているのだが、その買取りと称して月に1回程度は外国人が訪ねてくる。それらが全て犯罪組織だとは言わないが、中には業者を装って窃盗の下見に来ている者もいるのではないかと思う。そういう状況があることを警察に知っておいてほしい。

また、私の農業用倉庫が、昨年中に2回と今年に入ってから1回、窃盗被害に遭った。その傾向を見ると、天候が悪くて作業や確認に行けなかった日に入られているようである。私としてもこれ以上の被害に遭わないよう対策を練っているのだが、先ほどの件と合わせて知っておいてほしい。

【警察】確かに京都府下では工事用重機が盗まれる窃盗被害が発生しており、今のお話の中に窃盗団の下見が含まれていた可能性は否めない。また、換金が容易であることから工具を狙った窃盗事件も数多く発生している。防犯対策としては防犯カメラを設置していただくのが良いのだが、感知式ライトでもある程度の防犯効果が得られる。

(2) 諮問事項説明

令和6年中の交通事故発生状況等について～交通課長

【委員】最近の新聞やテレビ報道を見ていると、受験生が飲酒運転の車にはねられて亡くなったり、警察官が交通事故処理をしているところに車両が突っ込み、痛ましい交通事故が発生している。自動車を運転する際は自身の社会的責任を十分に自覚して安全運転に努めなければならない。

【委員】私が勤務する中学校では約100人が自転車通学をしている。毎年、年度当初に生徒指導から自転車の交通安全について指導をしており、今のところ、大きな交通事故の発生には至っていない。今回、警察と商工会議所のタイアップにより、明智かめまるの兜をモチーフにした「かめヘル」が発売される

とのことなので、学校でもその広報活動のお手伝いをしたいと思う。

【警察】「かめヘル」は、まずは子供用が発売となったが、売れ行きが好調であれば大人用とかレンタサイクル用などにも発展する可能性があるので、是非とも広報活動に力をお貸しいただきたい。

【委員】スマホを見ながらの自転車運転も多いが、最近よく目にするのは、若者がイヤホンを付けた状態で自転車に乗車する姿である。これは、通常であれば音で自動車の接近を認識するところを、全く気が付かないまま非常に危険な状態へと陥ってしまう。私自身、イヤホンを付けた自転車の学生がこちらの車両の接近に気が付かない場面に遭遇した。看過すると更に増加すると思うので、指導・広報啓発をしてほしい。

【警察】イヤホンを付けた状態での自転車運転は京都府の条例及び規則で禁止されており、指導・広報啓発を継続実施していきたいと思う。

【委員】薄暮時、ヘッドライトを点灯せずに走行している車両をよく見掛ける。夜間であれば当然違反であるが、夕暮れ時は取締りもできないと思う。そこで、早めのヘッドライト点灯についても指導・広報啓発をお願いしたい。

【委員】私は府道王子並河線の近くに住んでおり、交代で子供の通学見守りを実施している。府道王子並河線は制限速度が30キロメートルであるが、それを守って走行している車両は非常に少ない。しかしながら、私が交通安全の旗を持ち蛍光チョッキを着ていると、通行車両は減速や一旦停止を意識してくれる。そこで私が今考えているのは、以前にニュースで見た「警察官の姿をしたマネキン」の設置である。設置の場所や状況によってはダメな場合もあると思うので、アイデアが具体的にになれば御指導をいただきたい。

【警察】府道王子並河線では定期的に可搬式オービスによるスピード違反取締りを実施しているが、今言われたアイデアは他県で効果を上げているようなので、具体案がまとまれば協力させていただく。

【委員】亀岡市内にはセンターラインのない道路があるが、道路幅員などによって設置できないということだろうか。雑水川沿いの道路は対向車とのすれ違いで接触する可能性があるので、できれば設置してほしい。

【警察】センターラインの設置は規定をクリアしないとできないが、要望があれば状況や必要性等を調査した上で検討させていただく。

(3) その他

【委員】先日の大雪では国道9号線の老ノ坂が一時通行止めとなったが、警察の対応・取扱いとしてはどのようなものだったのか。

【警察】当日は管内全域で降雪があったため、当署では可能な限りの人員を確保して対応にあたった。積雪でトラックが立往生となった際には交通課及び地域課員を現場に配置して交通整理を行い、電車の遅延・運行中止、道路渋滞や交通事故については予想していたほどは発生しなかった。今後もゲリラ豪雨や台風シーズンが到来するので、体制の確保に努めつつ適切に対応していく。

4 事務連絡

令和7年度第1回京都府亀岡警察署協議会は、令和7年6月中に実施予定であ

る。

以上

第4回京都府亀岡警察署協議会の開催状況

